

公益財団法人 プラザ・コム  
2023年度 事業報告書  
(2023年4月1日～2024年3月31日)

当法人は、活動場所を提供する事により、誰もが暮らしやすい社会や町（福祉コミュニティ・共生社会）を市民の手で作る事を目的としている。

当財団が所有し、この目的のため提供する場所として、「宝塚福祉コミュニティプラザ」（宝塚市売布東の町17077.87㎡）がある。このエリア内には、ボランティアが活動する「ぷらざこむ1」、市が運営し子どもたちや高齢者が活動する「フレミラ宝塚」、障害者が働く「こむの事業所」、宝塚福祉コミュニティプラザ内の付随施設としての「ぷらざこむ2」、そして一般市民のための「ガーデニング広場」がある。

以下に、その事業内容を報告する。

1. ぷらざこむ1（3階の建物：2,991.86㎡ 土地面積：2800㎡+駐輪場131㎡）

(1) 概要

- a. 1Fには活動スペース(575㎡)があり、一般市民に提供している。机とイスが約20セット備え付けられているほか、パソコンの利用や印刷を行うことができる。また、これ以外に倉庫とロッカースペースがあり、利用者登録されたボランティアグループに提供されている。
- b. 2Fには、会議室(10部屋計388㎡)、クッキングルーム(79㎡)、プレイルーム(36㎡)、レコーディングルーム(8㎡)があり、利用者登録されたボランティアグループに提供されている。
- c. 3Fにはフリールーム(576㎡)があり、利用者登録されたボランティアグループと一般市民に提供されている。一般市民の利用条件は、社会的課題に取り組む内容である事、その審査はこむ1会が行っている。

(2) コロナの位置づけ5類変更にともない以下の事が平時の状態に戻った。

- a. 5月8日から、アルコールを各力所に設置と、換気の徹底、マスクの徹底等を平時にもどした。
- b. 6月19日から、会議室等の定員を1/2としていたが、平時の定員にもどした。  
2Fより3Fへ移動したテーブル/イスを2F会議室に戻した。  
3Fフリールームの利用料金無料を元の有料とした。

(3) ぷらざこむ1の利用

- a. 2階3階、ぷらざこむ1利用登録グループによる利用状況。

	朝～昼～夕方（9時～17時）							
	2階					別棟	2階 +	3階
	中会議室 会議室21～24	小会議室 会議室25～27	クッキング ルーム	プレイ ルーム	レコーディ ング	工作室	工作室	フリー ルーム
<b>2023年度</b>	<b>34.0%</b>	<b>12.8%</b>	<b>7.6%</b>	<b>1.7%</b>	<b>17.8%</b>	<b>41.4%</b>	<b>25.0%</b>	<b>15.1%</b>
2022年度	27.6%	21.2%	3.0%	2.3%	13.0%	37.4%	18.9%	32.8%
2021年度	22.5%	16.3%	2.8%	0.0%	5.6%	30.5%	16.2%	31.2%
2020年度	24.8%	15.8%	1.8%	0.7%	14.8%	39.9%	18.6%	24.1%
2019年度	28.5%	13.0%	8.6%	1.3%	29.0%	35.6%	20.2%	3.9%
2018年度	30.4%	15.8%	12.3%	0.9%	10.9%	36.1%	20.8%	7.2%
2017年度	33.6%	15.3%	12.4%	2.1%	9.9%	35.9%	21.8%	8.7%
2016年度	33.3%	17.3%	14.1%	1.1%	11.1%	36.6%	22.6%	7.3%
2015年度	33.1%	19.0%	14.0%	2.9%	4.1%	36.5%	22.7%	6.2%
2014年度	38.0%	22.1%	17.1%	3.6%	13.6%	39.5%	26.7%	7.7%
2013年度	37.7%	24.6%	17.0%	1.7%	30.3%	36.3%	28.4%	10.9%
2012年度	37.0%	25.2%	17.5%	2.0%	10.3%	34.9%	26.9%	9.4%
2011年度	33.6%	26.2%	16.8%	2.4%	18.1%	44.6%	27.2%	7.8%
2010年度	35.4%	27.8%	19.1%	2.1%	19.6%	46.6%	28.8%	9.6%

\* 部屋の利用率は、各部屋の利用可能全時間に対する利用された合計時間との比率である。

\* 2020年6月1日～2023年6月19日のコロナ期間

- ・ 会議室21AB、25AB、27ABの間仕切りを取り一つの部屋とし、全ての会議室の定員を1/2としていた。
- ・ 3Fフリールームの利用料金（電気水道費500円+空調費700円）を登録Gは無料としていた。

b. ぶらざこむ1利用登録のグループ数、利用件数、利用者数

	朝～夜間（9時～21時）		（3月31日現在）
	利用件数	利用者数	利用登録グループ数
<b>2023年度</b>	<b>1,336件</b>	<b>18,452人</b>	<b>47グループ</b>
2022年度	1,467件	20,727人	51グループ
2021年度	1,236件	17,008人	58グループ
2020年度	1,097件	15,177人	57グループ
2019年度	1,564件	25,650人	56グループ
2018年度	1,624件	29,646人	64グループ
2017年度	1,709件	31,720人	65グループ
2016年度	1,792件	32,135人	71グループ
2015年度	1,828件	32,284人	72グループ
2014年度	2,026件	34,516人	88グループ
2013年度	2,292件	38,505人	100グループ
2012年度	2,201件	38,996人	97グループ
2011年度	2,257件	38,380人	97グループ
2010年度	2,404件	42,419人	102グループ

c. ボランティアグループのぶらざこむ1利用登録

- \* ぶらざこむ1の利用登録は、ボランティアグループが申請書を当財団に提出し、ぶらざこむ1利用登録審査会にて審査される。
- \* 登録された全てのグループは、毎年8月に登録更新を行う。
- \* 2023年度の登録（2023年8月）
  - ・ 更新したグループ・・・・・・・・・・ 47グループ
  - ・ 更新しなかったグループ・・・・・・・・ 4グループ
  - ・ 新規登録グループ・・・・・・・・・・ 1グループ
  - ・ 退会したグループ・・・・・・・・・・ 1グループ

(4) こむ1会

- \* こむ1会は、社会的課題に取り組むボランティアグループがぶらざこむ1に登録をし、ぶらざこむ1を拠点に活動している。
- \* こむ1会の活動は、人と人をつなげるコミュニティづくりの促進、ぶらざこむ1の自主運営に関する活動であり、以下の活動が行われた。
  - ・ 施設改善小委員会（施設改善や防災減災、クッキングRの点検改善など）
    - ・ 大掃除大会 2023年6月18日 約70人が参加した。
  - ・ 交流小委員会（各種の交流活動を行う。）
    - ・ こむ1会フェスティバル 5月27日  
コロナ禍以降初めての市民参加のイベントで500人を超える参加者があり、様々なボランティアグループの活動の紹介をする事が出来た。
  - ・ 広報小委員会（各種の広報活動）
    - ・ こむ1会ウェブサイト「コムワンネット」の運営、zukavo（公財）プラザ・コムと連携し他団体へのぶらざこむ1の紹介等を行った。

(5) ボランティアプラザzukavo（旧：宝塚市ボランティア活動センター）

- \* 宝塚市社会福祉協議会へボランティアプラザzukavoの事務スペースとして提供している。
- \* ボランティアプラザzukavoの目的  
ボランティア活動に関する情報提供、相談、つなぎ役（コーディネート）、講座や研修会、助成事業の実施のほか、ボランティア保険の窓口、当事者家族の支援
- \* 2023年度の実績
  - ・ コーディネート 355件
  - ・ 講座・研修会 5件 ボランティアフォーラム/セルフヘルプセミナー  
小学生ボランティアクラブ/ワンランクアップ講座(Instagram)  
福祉学習職員・地域活動者向け研修
  - ・ 助成事業 68件

(6) その他のぶらざこむ1利用

a. 駐車場受付カウンター

- \* 障害者の就労支援活動をする場として、(特非)こむの事業所が駐車場の受付を行っている。

- b. 1階の活動スペース（一般市民の利用）
  - \* 一般市民の人たちがさまざまな活動のために利用
    - ▶ 利用基準・・・利用の注意事項においてだれでも利用可
- c. 3階のフリースペース（一般団体の利用）
  - ▶ 利用基準・・・社会的課題に取り組む内容である事。（こむ1会にて審査し承認）
  - ▶ 件数・・・・・・1件（2022年度・・・6件）

## 2. ぷらざこむ2

### (1) 概要

- a. 2階建ての建物（延べ床面積540㎡）があり、宝塚福祉コミュニティプラザ全体の倉庫として使用し、災害時には緊急支援物資等の一時保管倉庫として使用する事になっている。
- b. スポーツ広場：広さ約1500㎡があり、災害時には一時駐車場や駐輪場として、また屋外でのイベント等において交流の場としての使用や、宝塚福祉コミュニティプラザ内の職員等の駐車場や駐輪場として使用する事になっている。

### (2) ぷらざこむ2の利用

- a. 建物は、財団やボランタリープラザzukavo、ボランティアグループの倉庫として使われている。
- b. スポーツ広場は特に利用はなかった。

## 3. こむの事業所（2階の建物1,840㎡ 土地面積3,298㎡フレミラ駐車場含む）

1Fは、(特非)こむの事業所が障害者に対する就労支援の場として利用するほか、(特非)宝塚成年後見センターが、成年後見制度の活用・相談事業等を行っている。

2Fは、1Fと同様にこむの事業所が障害者に対する就労支援の場として利用するほか、障害者就労生活支援センター(宝塚市さざんか福祉会)が、障害者等の民間事業所への就労促進を図っている。

### (1) (特非)こむの事業所

#### a. 障害者スタッフ等の在籍、退職と一般就労（5月1日現在） (年度・人)

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
障害者スタッフ	4	14	15	15	19	18	22	19	22	20	23	23	23	21
退職者(年度)			3		4		3	5	2	1	1	1	1	1
一般就労(年度)							2	2	1	1	0	1	0	0
その他支援			2	3	3	5	6	4	4	7	7	6	7	6
正規・常勤職員	1	3	3	4	6	4	4	7	6	8	9	8	8	7
パート(常勤換算)	2	2	6.86	8.5	6.1	7.8	8	13.3	10.3	8.1	7	6.5	7.8	7.7

#### b. 事業収支の推移 (年度・千円)

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
収入	9,062	54,774	75,999	74,651	88,598	93,025	88,214	93,058	110,526	114,253	119,749	104,792	117,578	122,785
支出	14,155	52,129	63,917	73,500	85,592	90,388	91,660	97,685	112,153	110,798	110,832	105,614	109,135	120,127
収支	△5,092	2,644	12,082	1,151	3,006	1,844	△3,446	△4,626	△1,627	3,455	8,917	△822	8,443	2,658
特開金		3,450	7,050	2,400	2,377	1,185	1,300	1,200	1,200	2,500	2,233	1,100	666	1,800

#### c. 就労支援事業収入の推移 (年度・千円)

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
レストラン/配食		2,963	4,881	6,852	9,273	12,087	13,049	17,144	21,777	18,390	25,561	25,166	25,117	26,994
給食	4,004	10,606	13,802	13,732	13,357	13,330	13,526	13,288	13,069	10,763				
市場		1,200	4,401	6,175	8,338	8,938	8,374	8,256	16,301	12,692	6,950	6,177	6,467	6,765
パソコン事業				2,409	3,622	4,864	3,050	3,068	1,700	1,274	566	2,241	4,029	3,031
清掃	1,285	7,887	8,065	6,987	10,668	11,902	10,656	12,183	11,203	11,638	14,154	19,276	18,388	16,680
駐車場		6,663	7,033	7,695	7,763	8,068	7,345	7,003	6,816	6,386	4,407	4,502	4,910	5,158
事業収入計	5,289	29,319	38,182	43,850	53,021	59,189	56,000	60,942	70,866	61,143	51,638	57,362	58,911	58,628

#### d. 住居支援施設

年度	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
利用延べ人数		0	123	23	54	314	131	552	561	534	634	459	266	341
利用件数		0	4	5	9	4	9	14	8	23	16	13	7	12

(2) (特非)宝塚成年後見センター（1階の事務所）

- \* (特非)宝塚成年後見センターが行う高齢者・障害者の法人後見等について、2023年度は面談をはじめ福祉サービス利用支援など753件の支援サービスを行ったほか16人の法人後見を行った。
- \* なお同法人については、後見を行う人材の確保が困難になったために事業が継続できなくなり、2024年1月11日に法人を解散したうえで、清算人により引継ぎが行われている。

(3) 障害者就労・生活支援センター「あとむ」（(社福)さざんか福祉会）（2階の事務所）

- \* (社福)宝塚さざんか福祉会が宝塚市の委託を受けて運営する障害者就業・生活支援センターについては、障害者等の就労について、2023年度は6322件の面談による相談を実施し、58人が就職した。宝塚福祉コミュニティプラザ内の各駐車場
- \* フレミラ駐車場、ぷらざこむ1駐車場を、障害者就労のため(特非)こむの事業所へ管理を委託し、障害者スタッフが受付業務を行った。(売上は全額障害者スタッフの給与となる。)

4. 宝塚福祉コミュニティプラザ内の各駐車場

- \* フレミラ駐車場、ぷらざこむ1駐車場を、障害者就労のため(特非)こむの事業所へ管理を委託し、障害者スタッフが受付業務を行った。(売上は全額障害者スタッフの給与となる。)

5. ガーデニング広場（土地面積 1,924㎡）

- \* 一般市民が利用
- \* ボランティアグループ「ぷらざこむのお花畑」が解散した後は、日曜大工ボランティアでえくさんずが整備を担っている。

6. フレミラ宝塚の敷地（土地面積 3,871㎡）

老人福祉センター、大型児童センター、子ども家庭支援センター、ファミリーサポートセンター、子どもの権利サポート委員会の活動のため、宝塚市が運営する建物である。当財団では当該敷地を無償で提供している。

(1) 宝塚市立老人福祉センター

- \* 高齢者の生きがい創造の多様な活動の場となることを目的としている。具体的には207の同好会(書道、絵画、陶芸など)、18の初心者向け教室(書道、陶芸、囲碁など)の活動が行われ、年間70,993人の利用者が訪れている。

(2) 宝塚市立大型児童センター

- \* 地域児童館を統括し、中高生の居場所づくり、仲間作りの場となることを目的とし、文化活動、学習、運動の場の提供を行っている。年間30,876人の利用者が訪れ、利用団体登録数は58グループにのぼる。

(3) 宝塚市子ども家庭支援センター

- \* 子育て支援の中核的な役割を担う拠点として、就学前親子を対象に、居場所の提供、子育て相談呼び子育ての総合情報誌発行等を実施している。きらきらひろばの利用者数は、年間8,601人

(4) 宝塚市ファミリーサポートセンター

- \* 「子育て・介護の応援をしてほしい」「子育て・介護の応援をしたい」という人が、お互いを助け合いながら育児・介護の相互援助活動を行っている。活動件数年間(育児)5,026件(介護)3,412件

(5) 宝塚市子どもの権利サポート委員会

- \* 子ども自身の悩みや心配ごとの相談を受け付けている。新規相談件数年間52件、延べ相談件数年間161件。

7. その他

宝塚福祉コミュニティプラザ内の作業を、以下の障害者団体へ委託した。

- |                          |                |
|--------------------------|----------------|
| (1) 福祉コミュニティプラザ内の草刈り・芝刈り | → 小規模作業所 和み    |
| (2) ぷらざこむ1トイレの清掃         | → 小規模作業所 和み    |
| (3) ぷらざこむ1共用力所の清掃        | → (社福) さざんか福祉会 |
| (4) 1階ガラスの清掃(年1回12月)     | → (社福) さざんか福祉会 |

## 【事業報告の附属明細書】

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。